

[自治体が抱える課題と群マネ導入で期待する効果]

「課題: インフラ老朽化の促進、技術職員の減少、地元施工者の育成」  
「期待する効果: 予防保全型維持管理の確実な推進、施設全体の状況把握、職員・地元施工者の負担軽減及び技術力の向上」

[実施内容]

(1) 業務のマネジメント戦略

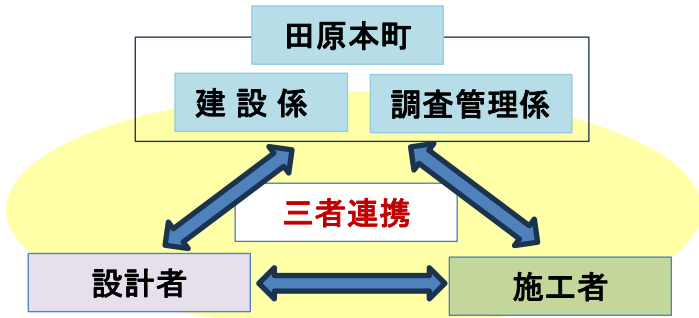
① 対象範囲(インフラ分野×業務プロセス)

業務プロセス インフラ分野	日常維持管理業務		構造物の定期点検関連			
	窓口業務	維持作業	計画策定	点検	設計	工事
道路	巡回清掃 除草 剪定		橋梁	橋梁	橋梁	橋梁
			トンネル	トンネル	トンネル	トンネル
			道路 附属物	道路 附属物	道路 附属物	道路 附属物
			舗装	舗装	舗装	舗装
河川		除草	河川 構造物	河川 構造物	河川 構造物	河川 構造物
公園		除草・剪定	遊具	遊具	遊具	遊具
下水道			管路施設 処理施設 ポンプ場	管路施設 処理施設 ポンプ場	管路施設 処理施設 ポンプ場	管路施設 処理施設 ポンプ場
その他			農道・林道 臨港道路	農道・林道 臨港道路	農道・林道 臨港道路	農道・林道 臨港道路

② 発注方式等

- ☐ 契約期間の複数年化
- ☒ (有)5年
- ☐ 無
- ☐ 性能規定の導入
- ☐ 有(●●業務)
- ☒ 無

(2) 自治体の束



- ☐ 地方自治法上の共同処理制度の適用: 有
- ☒ 無
- ☐ 連携協力道路制度の活用: 有
- ☒ 無

(3) 技術者連携、データ連携

① 技術者連携の具体メニュー

- ⇒ 事業者(設計者、地元施工者)を交えた意見交換会を開催予定
- ⇒ 設計者側による職員、地元施工者を対象とする技術研修会の開催

② データ連携の具体メニュー

- ⇒ 田原本町で試行導入した道路巡回支援ソフト(SOCOCA)を道路附属物点検にも活用。
- ⇒ 橋梁、舗装、道路附属物の位置、健全度を町内地図上で一体的にプロットし、緊急避難路、通学路、事故多発箇所等の重要路線に対する安全性確保の確認を行う等、維持管理の最適化を図る予定。